

科目ナンバリング		U-LAS21 20006 SO48									
授業科目名 <英訳>		ドイツ語II B D2154 Intermediate German B					担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 西井 美幸		
群	外国語科目群				分野(分類)					使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2025・後期		曜時限	火3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]											
ゲーテの書いた「ヴィンケルマン論」を読む。18世紀の美術史家ヴィンケルマンは美術作品の鑑賞を学問としての芸術学に発展させた。ヴィンケルマンによれば芸術は自然を理想化すべきものであり、これは古代ギリシア芸術においてすでに達成されている。それゆえ近代人は古代ギリシアを模倣せねばならない。この考え方は18世紀中頃から19世紀にかけての新古典主義の土台となった。ヴィンケルマンの生きた時代のドイツの思想史的・文化史的背景も確認しながら精読する。											
[到達目標]											
文構造を正しく理解してドイツ語のテキストが読めるようになる。新古典主義についての理解を深める。											
[授業計画と内容]											
ドイツ語のテキストは47ページあり、1回の授業で3ページから4ページずつ読み進めていく予定である。 授業はフィードバック日を含め15回行う。											
[履修要件]											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
[成績評価の方法・観点]											
授業中の解答（50％）、学期末試験（50％）に基づいて評価する。成績評価基準の詳細は授業中に説明する。											
[教科書]											
Johann Wolfgang von Goethe / 山戸照靖・林正則編注 『ゲーテ：ヴィンケルマン』（三修社、1984年 ISBN:978-4-384-15225-8（初回授業から使用します。）											
[参考書等]											
（参考書） 授業中に紹介する											
[授業外学修（予習・復習）等]											
初回授業はEinleitung とEintritt の部分を取り扱う予定ですので、授業開始前までに読んで訳しておいてください。 各回の授業時に次回までの学習範囲を指示します。											
[その他（オフィスアワー等）]											
IB文法の単位取得済みであることが望ましいです。											
[主要授業科目（学部・学科名）]											